

3000人が湖畔を走る

第29回中国山地日野

鵜の池マラソン大会



緊張の中、ランナーたちが一斉にスタート

全国から選手が集つ

7月30日、第29回中国山地日野鵜の池マラソン大会（同実行委員会主催）が、鵜の池湖畔で開かれました。

大会には、県内をはじめ、東は埼玉県から、西は九州など全国各地から約3000人の選手が参加しました。

大会は、鵜の池湖畔を1周する2・3キロコースのほか、4・6キロ、6・9キロの3コースで行われ、年齢などによりA～Sまでの全17クラスに分かれて走ります。

当日は朝から涼しい風が吹き、選手たちはさわやかな天候の中、自分のペースでコースを走り抜きました。

また、会場では恒例のみそ汁サービスや、かき氷、アユの塩焼きなどのバザーもあり選手たちに好評でした。

大会結果（町内入賞者のみ掲載）

敬称略

Aクラス（小学女子2・3キロ）
5位 長尾彩加（黒坂）14分47秒

Hクラス（小学男子2・3キロ）
4位 池末裕輝（下黒坂）10分35秒

Eクラス（中学男子4・6キロ）

2位 音田智希（別所）19分54秒

3位 長尾 隼（下黒坂）20分00秒

5位 砂原 基（根雨）21分25秒

6位 小谷恭平（津地）21分53秒



今年の選手宣誓は加藤良子さん親子（別所）



宇田春男さん（黒坂）に最高齢者賞が



親子一緒にゴールイン



ゴールまであと一息、最後まであきらめない



みそ汁サービスで選手もほっと一息



友達同士ペースを合わせて



豊かな自然の中を駆け抜ける